

SEIKO

目ざまし時計
取扱説明書
電波クロック

お買い上げありがとうございました。
ご使用の前にこの取扱説明書をよく
お読みの上、正しくご愛用くださ
いますようお願い申し上げます。
なお、この取扱説明書はお手元に保
存し、必要に応じてご覧ください。

この取扱説明書の内容は、予告なしに変わることがあり
ます。
印刷による制限のため、この取扱説明書中の図が、実際
の表示と異なる場合があります。
この時計によって生じたいかなる支出、損益、その他の
損失に対してなんら責任を負いません。
この取扱説明書を製造者の許可なくして変更・複製する
ことを禁じます。

本製品、ならびにアフターサービスなどにつつま
してご不明なことがございましたら、製品本体の裏
面または底面に表示してあります製品番号(品番)を
ご確認のうえ、セイコークロック(株)お客様センター
にお問い合わせください。
(例：AM000、PW000、KRO00など)

フリーダイヤル
お客様センター 0120-315-474

http://www.seiko-clock.co.jp

発売元

セイコークロック株式会社

説明書番号 FSQ-084K

製品の特長

- 世界4ヶ国の電波（日本40kHz／60kHz、アメリカ、ドイツ、イギリス）を受信して現在時刻を表示する、電波修正機能つき。
- ローカル時刻表示を世界29都市から選べます。
- アラームを一度止めても約5分後に再び鳴り出すスヌーズ機能つき。
- 温度表示つき。
- 電波を受信できない場合でも、クォーツ時計としてお使いいただけます。

付属品

- ボタン電池（CR2032）2個
- 取扱説明書（本書）1枚
- 保証書1枚
- チラシ「各国の標準電波について」

電波クロックについて

■電波時計／電波修正機能とは

正確な時刻およびカレンダー情報をのせた標準電波を受信することにより、現在時刻を表示する時計です。標準電波の時刻情報はおよそ10万年に1秒の誤差という超高精度を保つ『原子時計』によるものです。

■ご注意

- 電波障害等により、誤った受信をした際に、誤った時刻を表示する場合があります。また使用場所・電波状況によっては受信できない事があります。このような時は、場所を変えてお使いください。
- 電波を受信できない場合は、内蔵クォーツの精度で計時します。

■使用場所について

本製品は、テレビやラジオと同様に電波を受信するものです。ご使用の際はできるだけ、電波を受けやすい窓際などにおいてください。次のような環境条件では正確に受信できないことがあります。

- ビルの中、ビルの谷間、地下。
- 高圧線、テレビ塔、電車の架線の近く。
- テレビ、冷蔵庫、エアコン、空気清浄機、パソコン、ファクシミリ等の家電製品やOA機器の近く。
- 工事現場、空港や軍事基地の近く、交通量の多い所など、電波障害の起きる所。
- 乗り物の中（自動車、電車、飛行機など）
- その他電波ノイズを発生させるものの近く。
- スチール机等の金属製の家具の上や近く。

保証・アフターサービス

- この時計はメーカー保証です。
保証の内容については保証書をご覧ください。尚、保証書は日本国内のみ有効です。
また、アフターサービスも海外ではできません。
- 保証期間中の保証規定に基づいた修理品は、お買い上げ店がお預かりし、メーカーが無料で修理または同等品と交換いたします。必ず販売店名捺印の保証書を添えてご依頼ください。
- 保証期間中でも無料保証の対象とならない修理品および保証期間経過後の修理品は、ご希望により有料で修理させていただきます。
- この時計の修理部品は3年間保有しています。この期間は原則として修理が可能です。
修理用部品とは製品の機能を維持するために不可欠な時計本体の部品です。
修理の可能な期間は、ご使用条件により異なります。また修理可能な場合でも元通りの精度にならない場合があります。お買い上げ店とよくご相談ください。
- 修理のとき、部品・その他の付属品は、一部代替部品を使用させていただくこともありますので、ご了承ください。
- 保証期間中・経過後とも、修理品はお客様がお買い上げ店にお持ち込みいただけます。
- 修理を依頼されるときは、お買い上げ店にご持参ください。
- 保証期間外、もしくは無料修理の対象とならない修理の際は、本体の修理料金のほか、取扱店と修理工場との間の往復運賃、諸掛かり費用をお客様にご負担いただきます。代金が標準小売価格を上回る場合があります。

電池について

警告

<リチウム電池について>

(1)この電池はリチウム、有機溶媒など可燃性物質を内蔵しており、使い方を間違えますと発火、発熱、漏液、破裂の原因となります。

(2)ショート、充電、分解、変形、加熱、火に入れるなどしないでください。

(3)電池は幼児の手の届かない所に置いてください。万一飲み込んだ場合には、直ちに医師と相談してください。

(4)電池を破棄する場合および保存する場合には、テープなどで絶縁してください。他の金属や電池と混ざると発火、破裂の原因となります。

注意

<電池について>

下記のことを必ず守ってください。電池の使い方を間違えますと、液もれや破裂などのおそれがあり、機器の故障やけがなどの原因となります。

(1)⊕⊖を正しく入れてください。

(2)電池を取り替えるときは、指定の新しい電池とすべて交換してください。

(3)この電池は充電式ではありません。絶対に充電しないでください。

(4)電池に直接ハンダ付けしないでください。

(5)直射日光・高温・高湿の場所を避けて保管してください。

(6)時計が止まったり、時計を使わないときは、電池をはずしてください。

(7)時計に添付の電池は工場出荷時よりつけられていますので、電池寿命は製品仕様の表示より短いことがあります。

使用場所・お手入れ方法

■使用場所

つぎのような所では、使わないでください。

- 温度が－10℃（氷点下10度）以下になる所。
- 温度が＋50℃（50度）以上になる所や直射日光が当たる所。
例えば、屋外、暖房器具などの熱風や熱が当たる所、そのほか火気に近い所。
- 浴室など湿気の多い所。
- 強い磁気や振動がある所。
- 電波ノイズを発生させるものの近く。
- ビニール系素材の壁や敷物等の上。
壁や敷物および時計が汚れたり、傷んだりすることがあります。

■お手入れ方法

日常の手入れの仕方

- 枠をふくときは、湿ったやわらかい布でふいてください。
- よごれがひどいときは、水でうすめた中性洗剤を少量、やわらかい布につけてふき、ふいた後で乾ぶさしてください。
- ベンジン、シンナー、アルコール、ミガキ粉、各種ブラシなどは使わないでください。
- 殺虫剤、ヘアスプレーなどもかからないようにしてください。

液晶パネルについて

注意

液晶パネルが破損した場合、ガラスおよび中の液晶には十分に注意してください。
万一以下の状態になったときは、それぞれの応急処置を行ってください。

- 皮膚に付着した場合は、付着物をふき取り、水で流し、石けんでよく洗浄してください。
- 目に入った場合は、きれいな水でよく洗い流し、最低15分間洗浄した後、直ちに医師の診断を受けてください。
- 飲み込んだ場合は、きれいな水でよく口の中を洗浄してください。大量の水を飲んで吐き出した後、直ちに医師の診断を受けてください。

- 見る方向によって表示が薄くなったり、ムラになったりすることがあります。
- 温度が低くなると液晶表示の反応が遅くなることがあります。
- 温度が高くなると液晶パネル面が黒くなり、判読できなくなることがあります。
- 液晶パネル面に触れないでください。表示が薄くなったりムラになることがあります。しばらく放置しますと元に戻ります。

温度表示について

- 温度精度：±2℃（0℃～＋40℃の範囲）
- センサーが時計内部にあるため、時計周囲の温度・湿度が変化しても表示が変わるまで時間がかかります。
- 温度が以下の状態になったときの表示
 - ・温度－40℃より低い：「LLL」
 - ・＋70℃より高い：「HHH」

故障かなと思ったときには

製品が正常に作動しないときは、修理を依頼する前に、この表を参考にお調べください。
なお、新しい電池と交換される際は、電池の使用推奨期限をご確認のうえご使用ください。

症状	考えられる原因	処置
表示が出ない	・電池が入っていない。 ・電池の容量が少なくなっている。 ・電池が正しい向きで入っていない。 ・きちんとリセットされていない。	・指定の新しい電池を、電池の向きを確かめて入れて、「リセットボタン」を押してください。 ・電池を正しく入れ直して、確実に「リセットボタン」を押してください。
時刻またはカレンダーの表示が欠けている	・電池の容量が少なくなっている。 ・きちんとリセットされていない。 ・静電気等による誤動作。	・指定の新しい電池を、電池の向きを確かめて入れて、「リセットボタン」を押してください。 ・電池を入れ直してから確実に「リセットボタン」を押してください。
時刻またはカレンダーが合っていない	・受信に成功していない。 ・電池の容量が少なくなっている。 ・きちんとリセットされていない。	・裏面「■電波が受信できなかった場合」をお読みになり、再度受信させてください。 ・「受信ON/OFFスイッチ」をONにしてください。 ・指定の新しい電池を、電池の向きを確かめて入れて、「リセットボタン」を押してください。 ・電池を入れ直してから確実に「リセットボタン」を押してください。
アラームの音が鳴らない	・「アラームスイッチ」がOFFになっている。 ・静電気等による誤動作。	・「アラームスイッチ」をONにしてください。 ・電池を入れ直してから確実に「リセットボタン」を押してください。

製品仕様

- 精度：平均月差±30秒（気温5℃から35℃で使用した場合）
（電波受信による時刻修正を行わない場合）
- 表示精度：±1秒（電波受信による時刻修正を行った直後）
- 使用温度範囲：－10℃～＋50℃ただし、表示判読可能温度範囲 0℃～＋40℃
- アラーム：電子音、約2分間オートストップ、約5分間スヌーズ
（スヌーズは何回でも繰り返すことができます。）
- カレンダー：2000年1月1日～2069年12月31日のフルオートカレンダー
月末、うるう年とも修正不要。
- 表示：日付（月／日、曜日）、午前／午後表示による12時間制または24時間制表示
周囲温度（℃）
- 使用電池：リチウムコイン電池 CR2032 2個
- 電池寿命：約1年（アラームを1日30秒間使用した場合）
- 電池切れ予告機能：電池交換マークが点滅して、電池交換時期をお知らせします。
- 電波受信機能：自動受信（6回／日）次回の受信までクォーツの精度で動いています。
手動受信
- 受信電波、周波数：日本－JJY 40kHz／60kHz アメリカ－WWVB 60kHz
ドイツ－DCF 77.5kHz イギリス－MSF 60kHz

※上記の製品仕様は、改良のため予告なく変更する場合があります。

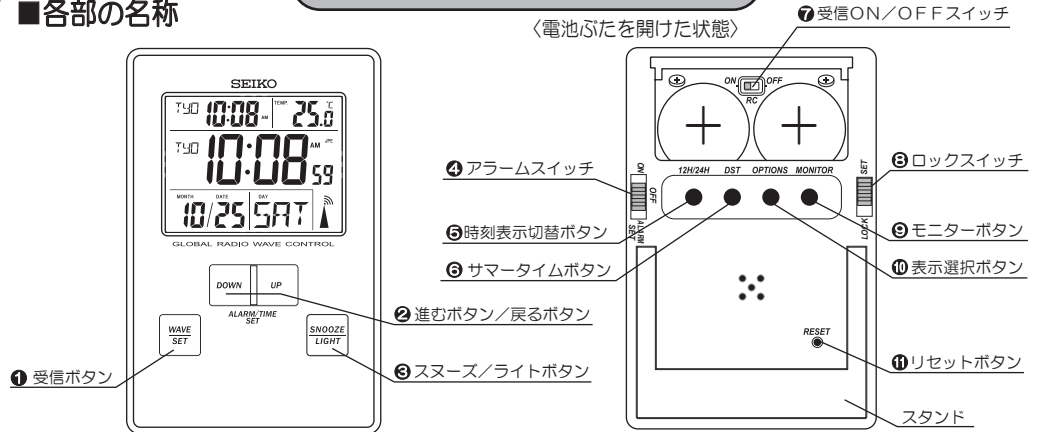
【都市マークと都市名一覧】

都市マーク	都市名	受信局マーク	都市マーク	都市名	受信局マーク
HNL	Honolulu (Hawaiian time)	USA	RUH	Abu Dhabi	-
ANC	Anchorage (Anchorage time)		KAB	Kabul	-
SFO	San Francisco (Pacific time)		KHI	Karachi	-
DEN	Denver (Mountain time)		DEL	New Delhi	-
CHI	Chicago (Central time)		DHA	Dhaka	-
NYC	New York (Eastern time)		PGN	Yangon	-
CCS	Caracas	BKK	Bangkok	-	
RIO	Rio De Janeiro	-	HKG	Hong Kong	JPE or JPW
FEN	Fernando Noronha	-	TOK	Tokyo	-
PRP	Praia	-	ADL	Adelaide	-
LON	London	GER or UK	SYD	Sydney	-
PAR	Paris	-	NOM	Noumea	-
CAI	Cairo	-	WLG	Wellington	-
MOW	Moscow	-	RAW	Rawaki (Phoenix Islands)	-
THR	Tehran	-			

※各地域の時差およびサマータイムは、国または地域の都合により変更される場合があります。

ご使用方法

■各部の名称



① 受信ボタン (WAVE)

- 電波の受信をするときに使用します。
- 手動で現在時刻や日付を合わせるときに使用します。

② 進むボタン/戻るボタン (UP/DOWN)

- アラーム時刻や現在時刻などを合わせるときに使用します。

③ スヌーズ/ライトボタン (SNOOZE/LIGHT)

- アラームが鳴っているときに押すとスヌーズ機能が効き、約5分後に再びアラームが鳴ります。
- 押すとライトが約4秒間点灯します。

④ アラームスイッチ (ON/OFF/ALARM SET)

- アラーム時刻の設定や、アラーム ON/OFF を切り替えるときに使用します。

⑤ 時刻表示切替ボタン (12H/24H)

- 12時間制または24時間制表示を切り替えるときに使用します。

⑥ サマータイムボタン (DST)

- サマータイムを設定するときに使用します。

⑦ 受信ON/OFFスイッチ (RC ON/OFF)

- 受信のON/OFFを切り替えるときに使用します。

⑧ ロックスイッチ (LOCK/SET)

- LOCKの位置に合わせると「① 受信ボタン」がロックされ、誤動作を防止します。通常使用するときには、必ずLOCKの位置に合わせてください。
- 現在の日付や時刻を合わせるときはSETの位置に合わせます。

⑨ モニターボタン (MONITOR)

- 押し続けている間、時刻に関係なくアラームが鳴り続けます。

⑩ 表示選択ボタン (OPTIONS)

- 日付、曜日、温度の表示方法を選択するときに使用します。

⑪ リセットボタン (RESET)

- 電池交換後は必ず押してください。

■表示

● ローカル時刻 または アラーム時刻/温度

【ローカル時刻 表示のとき】



【アラーム時刻 表示のとき】

アラームスイッチの位置がONのとき アラームを設定した都市とアラーム時刻を表示します。



● ホーム時刻/日付/曜日



温度 (摂氏 または 華氏)

受信マーク
受信している電波の受信局と受信状態を表示します。

受信局マーク	JPE	JPW	USA	GER	UK
	日本 (福島送信所)	日本 (九州送信所)	アメリカ	ドイツ	イギリス

■ご使用方法

ご使用前に表示部の透明シールをゆっくりはがしてください。

1. 電池を入れてください (ボタン電池 CR2032 2個)

裏面の電池ふたの(A)部を押しながら矢印の方向へずらして開け、電池を入れてください。⊕ ⊖ をまちがえないように注意してください。

2. リセットボタンを先端の細いもので押してください。

時刻「12:00 AM」となって電波の受信を開始し、最長約20分間で受信を完了します。受信に成功すると受信マーク(㉿:受信状態マークなど:JPE 受信局マーク)が表示され正しい時刻、日付を表示します。

●受信中は、受信マーク(㉿:受信状態マーク、JPE など:受信局マーク)が受信状態に応じて変化します。詳しくは上記「■表示」をご覧ください。

●受信できなかった場合、受信マーク(㉿:受信状態マーク、JPE など:受信局マーク)は表示されず、時刻、日付の修正は行われません。右記「■電波が受信できなかった場合」にしたがって場所を変えて再度受信させるか、手動操作で時刻、日付を合わせてください。

●使用場所の受信状態が良くない場合は、数分で受信を中断することがあります。

●場合により、[時:分] [秒] のみ、正しく時刻を表示することがあります。その後受信に成功すると、[月/日] [曜日] も正しく表示されます。

注) 電池交換後は、必ず「⑪ リセットボタン」を押してください。

3. ホーム時刻の都市を設定する

①「⑧ ロックスイッチ」をSETの位置に合わせてください。

②「① 受信ボタン」を都市マークが点滅するまで押し続けてください。

●「② 進むボタン/戻るボタン」を押して、設定する都市マークを選択してください。都市マークは裏面「都市マークと都市名一覧」を参照してください。

●約1分間押されない状態が続くと、自動的に都市を確定し「通常表示」に切り替わります。

③「① 受信ボタン」を4回 押して、「通常表示」に切り替えてください。

④裏面「都市マークと都市名一覧」より、受信局マークのある都市を選択したときは「① 受信ボタン」を押してください。電波の受信を開始します。

●受信局マークのない都市を選択したときは、右記の「■手動で時刻、日付を合わせる場合」にしたがって、手動操作で時刻、日付を合わせてください。

●リセット後はTYO(東京)が設定されています。

⑤「⑧ ロックスイッチ」をLOCKの位置に合わせてください。

4. ローカル時刻の都市を設定する

①「② 進むボタン/戻るボタン」を押してください。都市名が点滅します。

②「② 進むボタン/戻るボタン」を押して、設定する都市名を選択してください。

●裏面「都市マークと都市名一覧」を参照してください。

●約4秒間押されない状態が続くと、自動的に都市を確定し「通常表示」に切り替わります。

③サマータイムをセットする場合は、都市マークが点滅している間に「⑥ サマータイムボタン」を押してください。サマータイムマーク(☀)が表示します。

●サマータイムを解除する場合は、都市マークが点滅している間に「⑥ サマータイムボタン」を押してください。

5. アラームを鳴らすには

①「④ アラームスイッチ」をALARM SETの位置に合わせてください。ローカル時刻がアラーム時刻に切り替わり都市マークが点滅します。

②「② 進むボタン/戻るボタン」でアラーム時刻の都市を選択してください。

③「① 受信ボタン」を押してください。アラーム時刻が点滅します。

④「② 進むボタン/戻るボタン」でアラーム時刻を合わせてください。

「④ アラームスイッチ」をONの位置に合わせてください。

(注) ・アラーム時刻は、選択した都市の時間(サマータイムをセットしている場合はサマータイム時間)に準じています。

・アラーム時刻表示のとき、選択した都市のサマータイム有無に関わらずサマータイムマークは表示しません。

6. アラームを止めるには

アラームを止めるには2通りの方法があります。

<「④ アラームスイッチ」をOFFにして止める>

アラームは完全に止まります。

●アラームマーク(㉿)は表示されません。

<「③ スヌーズ/ライトボタン」を押して止める>

アラームが止まり、約5分後に再び鳴り出します。(スヌーズ機能)

●スヌーズ中はアラームマーク(㉿)は点滅します。

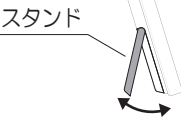
●スヌーズ機能は何回でも繰り返すことができます。

●アラームは約2分間で自動的に止まります。(オートストップ機能)

この場合、アラームマーク(㉿)は表示されたままとなり、翌日のアラーム時刻に再びアラームが鳴ります。

■スタンドについて

- 置いてお使いになる場合は、しっかりと裏面のスタンドを立てて水平な場所に置いてください。
- スタンドを使わない場合は、カチッと音がするまで元の位置に戻してください。



その他の機能

■受信局と自動受信について

この時計は、ホーム時刻の都市に応じて、電波の受信局を自動的に選択します。

都市と受信局の関係は、裏面「都市マークと都市名一覧」を参照してください。

●受信局のある都市を設定した場合は、毎日6回 自動で電波受信を行います。

受信に成功すると現在表示している時刻、日付を修正します。

●リセット後の初期設定は、JPE または JPW が設定されています。

■電波が受信できなかった場合

電波を手動で受信して時刻、日付を合わせてください

「① 受信ボタン」を押してください。電波の受信を開始します。

●受信状態については、左記「■表示」をご覧ください。

●うまく受信できない場合は本体の向きや置き場所をかえて、もう一度受信させてください。

ご使用中に受信マーク(㉿:受信状態マーク、JPE など:受信局マーク)が表示されない場合は、使用場所の受信状態が良くないことが考えられます。

●詳しくは裏面「電波クロックについて」をご覧ください。

また、夜間は昼間にくらべて受信状態が良くなりますので、昼間に受信できなかった場合でも翌日までに自動で受信できる場合があります。

■手動で時刻、日付を合わせる場合

電波を受信できない場合や受信局の無い都市の時刻を合わせる場合は、手動で時刻、日付を合わせます。

①「⑧ ロックスイッチ」をSETの位置に合わせてください

②「① 受信ボタン」を都市マークが点滅するまで(約2秒間)押し続けてください。

③「① 受信ボタン」を押すごとに、下図のように順に表示が点滅します。

④「② 進むボタン/戻るボタン」で都市や日付、時刻を合わせてください。

●「② 進むボタン/戻るボタン」を押し続けている間は早送りします。

●約1分以上「② 進むボタン/戻るボタン」が押されなかった場合は、自動的に[通常表示]に切り替わります。時刻や日付は[通常表示]に切り替わる直前の表示です。



【通常表示】

普段はこの表示でお使いください。



【都市(ホーム) 選択表示】

「② 進むボタン/戻るボタン」で都市を選んでください。



【年 合わせ表示】

「② 進むボタン/戻るボタン」で年を合わせてください。年は2000年~2069年まで合わせられます。

曜日は自動的に合わせます。



【月/日 合わせ表示】

「② 進むボタン/戻るボタン」で日付を合わせてください。

曜日は自動的に合わせます。



【時刻 合わせ表示】

「② 進むボタン/戻るボタン」で時刻を合わせてください。

「② 進むボタン/戻るボタン」を押した瞬間に、秒表示はリセットされます。サマータイムをセットする場合は、「⑥ サマータイムボタン」を押してください。マータイムマーク(☀)が表示します。解除する場合は「⑥ サマータイムボタン」を押してください。

⑤ 時刻合わせ終了しましたら、「① 受信ボタン」を押して[通常表示]に切り替えてください。

⑥「⑧ ロックスイッチ」をLOCKの位置に合わせてください。

■表示方法の選択について

「⑩ 表示選択ボタン」と「② 進むボタン/戻るボタン」で、温度、日付、曜日の表示方法を選択することができます。

①「⑩ 表示選択ボタン」を押して選択をしたい表示を点滅させてください。

②「② 進むボタン/戻るボタン」を押して、表示方法を選択してください。

●温度: 単位を以下の2種類から選べます。

℃: 摂氏 °F: 華氏

●日付: 順番を、月/日 と 日/月 から選べます。

●曜日: 表示を以下の5種類から選べます。

EN: 英語 DEU: ドイツ語 FRA: フランス語 ITA: イタリア語 ESP: スペイン語

③ 選択が終了しましたら、「⑩ 表示選択ボタン」を押して点滅を解除してください。

■電池切れ予告機能について

この時計には電池切れ予告機能がついています。

電池の残量が少なくなると、電池交換マーク(⚡)が点滅し、電池交換時期がきたことをお知らせします。新しい電池に交換してください。

■ライトについて

「③ スヌーズ/ライトボタン」を押すとライトが約4秒間点灯します。

■試し鳴らしについて

「⑨ モニターボタン」を押し続けている間、時刻に関係なくアラームが鳴り続けます。

■受信を止めるには この時計には受信を止める機能があります。

(誤受信の防止や設定時刻をずらしてお使いになりたい場合等にご使用ください。)

① 電池ふた(A)部を押しながら矢印方向へ引いて開けてください。

②「⑦ 受信ON/OFFスイッチ」をOFFの位置に合わせてください。

●受信マーク(㉿)が表示されません

●この機能を解除するには、「⑦ 受信ON/OFFスイッチ」をONの位置に合わせてください。

